

GPTsの総作成数

OpenAI公式によれば、2023年11月のGPTs発表（カスタムGPT機能発表）から**2か月**足らずで、既に**300万以上**のGPTが作成されていたと報告されています^①。その後の公式データは公表されていませんが、独自解析によれば2024年4月時点でストアに**約16万**の公開GPTが存在するとされています^②。いずれも未公表の推計を含みますが、GPTsはサービス開始直後から急速に増加しており、現在も作成数は着実に増え続けていると考えられます。

個人利用の傾向・規模

個人ユーザーはコーディング不要で手軽にGPTを作成・利用できるため、教育支援や学習、創作活動、日常のサポートなど多彩な用途でGPTを使い始めています。たとえば公式解説では「ボードゲームのルール学習」「子供向けの数学学習支援」「ステッカー作成」などの例が挙げられています^③。また、GPTビルダーは「誰でも簡単に独自のGPTを作成可能（コーディング不要）」と明言されており^④、趣味や学習、情報検索、創造的なコンテンツ制作など、個人の好奇心や実用的ニーズに合わせたGPTが次々と生まれています。なお、ChatGPT全体の利用者数は2025年中頃に**週7億人超**（Weekly Active Users）に達したと報告されており^⑤、これだけ大規模なユーザー基盤から多くの個人がGPT機能にもアクセスしていると推測されます。

企業利用の傾向と具体事例

企業では社内業務の自動化・効率化やデータ活用のために、GPTを積極的に導入しています。OpenAI公式でも「Amgen」「Bain」「Square」などを初期導入企業として紹介し、各社が**マーケティング資料作成**や**顧客サポート支援**、**エンジニアのオンボーディング**など用途別に社内GPTを構築していると伝えています^⑥。^⑦。たとえば、**Moderna**社はChatGPT Enterpriseを活用し、**750以上**のカスタムGPTを社内で開催しました^⑧。同社では利用者の40%が週次アクティブ時点でGPTを作成しており、法務部門では100%の導入率を記録するなど高い活用度が報告されています^⑨。このように製薬、金融、コンサルティングなど業種を問わず、多くの大企業がChatGPTのTeam/Enterpriseプランを通じて内部専用GPTを開発・展開しており、生産性向上や業務効率化に成果を挙げています。

GPTs全体の動向

- ・**利用者数の推移**：ChatGPT自体のユーザーは2025年現在も増加中で、公式調査では2025年9月時点で**週7億人超**が利用していると報告されています^⑤。企業・個人問わず採用が進み、GPTsを含むプラットフォーム全体の利用者数は急増しています。
- ・**作成数の推移**：先述の通り、2023年末から2024年初頭にかけて爆発的に増加し、発表2か月で300万超となりました^①。その後も新機能やユースケースの拡大で作成が続いており、（直近公式数値は未公表ながら）累計はさらに増えています。ある解析では「GTP数は18日ごとに倍増」という報告もあります。
- ・**GPTストアの変化**：2024年1月10日にGPTストアが正式ローンチされ、Plus/Team/Enterprise加入者が自由にGPTを公開・検索できるようになりました^⑥^①。ストアでは**生産性・教育・研究・趣味・娯楽**など多様なカテゴリのGPTが提供されており、公式ブログでは**ハイキング案内（AllTrails）**、**論文検索（Consensus）**、**プログラミング学習（Code Tutor）**、**書籍推薦（Books）**などが初期の注目作例として挙げられています^⑩^①。運営面では2024年Q1に**GPT開発者への収益分配プログラム**開始が表明され^⑪、その後一部開発者向けに報酬試験運用が始まるなど、クリエイター支援の枠組みも整いつつあります。

- ・人気の使い方：利用目的としては、**教育支援（学習チューター、宿題や論文作成支援）**や**データ分析・リサーチ、クリエイティブ制作（文章・画像生成、デザイン支援など）**が目立ちます。OpenAIは生産性向上や教育目的のGPTを特に推奨しており、ストア内でも「生産性」「教育」「ライフスタイル」などのカテゴリで優良GPTが定期的に紹介されています¹²¹⁰。分析によれば上位利用用途の約40%が教育関連（宿題や論文作成支援、数学ソルバー等）に当てはまるとの指摘もあります。今後はこうした人気分野に加え、フィンテック・不動産・コンテンツ制作等でのカスタムGPT活用も増える見込みです。

参考資料： OpenAI公式ブログや主要メディアによる発表¹⁶⁸⁷¹² および業界分析記事¹³ など。これらを基に2025年時点でのGPTs動向をまとめました。

¹ ¹¹ **Introducing the GPT Store | OpenAI**

<https://openai.com/index/introducing-the-gpt-store/>

² **GPT Store Statistics & Facts: Contains 159.000 of the 3 million created GPTs**

<https://seo.ai/blog/gpt-store-statistics-facts>

³ ⁴ ¹² **Introducing GPTs | OpenAI**

<https://openai.com/index/introducing-gpts/>

⁵ **How people are using ChatGPT | OpenAI**

<https://openai.com/index/how-people-are-using-chatgpt/>

⁶ ¹⁰ **OpenAI Launches ChatGPT Store - Lutzker & Lutzker**

https://www.lutzker.com/ip_bit_pieces/openai-launches-chatgpt-store/

⁷ **OpenAI announces customizable 'GPTs' for businesses and consumers | VentureBeat**

<https://venturebeat.com/ai/openai-announces-customizable-gpts-for-businesses-and-consumers>

⁸ ⁹ **Moderna uses OpenAI's ChatGPT Enterprise to scale 750 GPTs | Constellation Research Inc.**

<https://www.constellationr.com/blog-news/insights/moderna-uses-openais-chatgpt-enterprise-scale-750-gpts>

¹³ **OpenAI's GPT Store Has Left Some Developers in the Lurch | WIRED**

<https://www.wired.com/story/openai-gpt-store/>